

ウイリス・タワーズワトソン
ヒューマンキャピタル&ベネフィットセグメント
経営者報酬部門

三菱UFJ信託銀行株式会社
法人コンサルティング部
報酬コンサルティング室

株式報酬の導入状況

【プレスリリース / 東京】 2016年8月16日（火） -- ウイリス・タワーズワトソン

（NASDAQ: WLTW）と三菱UFJ信託銀行株式会社では株式報酬導入状況における共同調査において、2015年7月～2016年6月末日までの1年間（以下「本年」という）に、ストックオプションや信託型株式報酬プランなどの株式報酬を付与した事実をプレスリリースにより発表した企業数の調査を実施しました。

調査結果概要：

【ストックオプション】

① 全上場企業ベース

- この1年間に付与した企業は628社（前年：602社）
- 上記628社のうち、
 - 通常型ストックオプションを付与した企業は263社（前年：255社）
 - 株式報酬型ストックオプションを付与した企業は407社（前年：383社）
 - 両方を付与した企業は42社
- 2016年6月末時点での全上場企業の約4割が過去に1度以上付与を実施
- 前年調査においてストックオプションを付与した602社中434社が本年も付与、前年からの継続率は約72%

② 時価総額（2016年6月末時点）上位100社ベース

- この1年間に付与した企業は39社（前年：41社）
- 上記39社のうち、
 - 通常型ストックオプションを付与した企業は9社（前年：10社）
 - 株式報酬型ストックオプションを付与した企業は35社（前年：36社）
 - 両方を付与した企業は5社
- 100社のうち、過去に1度以上ストックオプションの付与を実施した企業は65社
- 前年調査においてストックオプションを付与した41社中35社が本年も付与、前年からの継続率は約85%

【信託型株式報酬プラン】

1. 2016年6月末日までに信託型株式報酬プランをリリースした企業は累計 376 社
(前年：187 社)
2. 上記 376 社のうち
 - A) 役員向け信託型プランは 223 社 (前年：73 社)
 - B) 従業員向け信託型プランは 153 社 (前年：114 社)

コメント：**ウイリス・タワーズワトソン 経営者報酬部門****ディレクター 櫛笥 隆亮、シニアアナリスト 紺野 真貴**

昨年に引き続き、株式報酬の導入企業は増加傾向にある。特に信託型株式報酬プランの導入企業数の伸びが著しい。これに加え、直近の株主総会等を経て、今回の調査期間の更に先で新たに株式報酬を付与することを決定した企業も多い。このなかには本年4月以降に事実上解禁となったばかりの譲渡制限付株式の導入事例も散見される。選択できる株式報酬のメニューがようやくグローバルと同等に揃ったことで、来年以降も導入企業数の増加傾向は続き、その在り様もますます多様になっていくものと推察される。

多様化が進むなかでは、もはや他社事例の後追いで株式報酬の導入に至るだけの対応では説明が難しい。企業が強い目的意識をもって株式報酬の在り様を選択するにあたり、独立性の高い報酬委員会の果たす役割は重要である。そもそも株式報酬が必要か、中長期業績をどう反映するか、付与水準をどうするか等、経営戦略を軸に判断していくプロセスを経ること自体が説明対応の基礎となる。また報酬が高額となれば、支給対象となる役員の実力や資質の適格性などを含め、指名委員会と両輪での判断が必要となる場面も多くなるだろう。

三菱UFJ信託銀行 法人コンサルティング部 報酬コンサルティング室
グループマネージャー 内ヶ崎 茂、森本 康介

役員向け信託型プランは、コーポレートガバナンス・コード施行を契機に、経営者報酬の構造改革の一環として、前年から導入企業が急増している。導入企業は前年 54 社、本年 150 社あり、累計導入数はここ 2 年間で 10 倍以上の 223 社に到達している。特に、グローバル標準であるパフォーマンス・シェアとして、企業の中期経営計画で掲げる KPI に連動した制度設計が増えている。

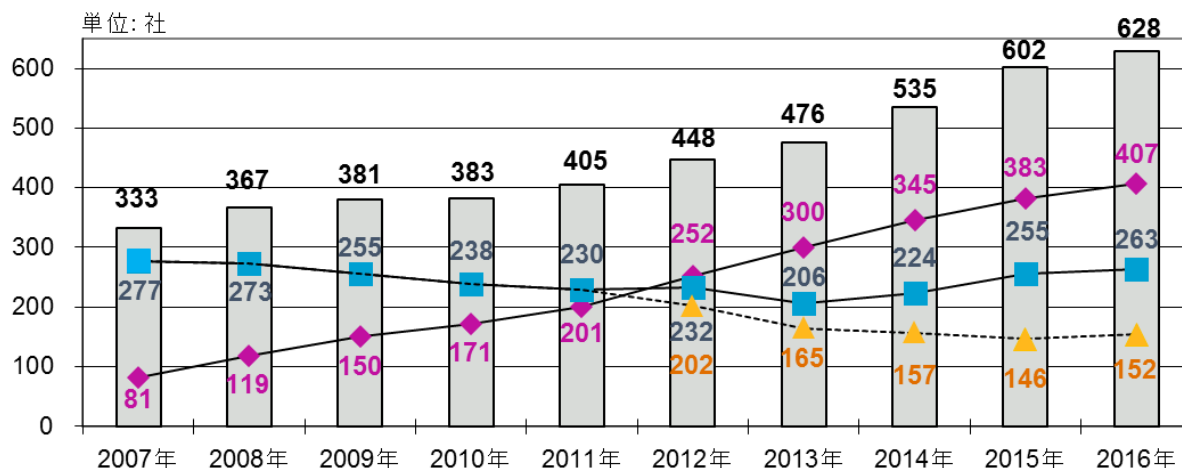
日本の株式報酬制度は、ストックオプションと信託型株式報酬プランが主流であるが、新たに譲渡制限付株式が加わった。企業の報酬戦略として、株式報酬制度の選択肢が広がることは望ましい。譲渡制限付株式は、「いわゆるリストラクテッド・ストック」として、「役員の自社株式を持った経営」を促す効果が期待されている。

当社は、企業の成長戦略を実現するという観点から、経営者報酬の構成や株式報酬の KPI 選定等の実務的対応につき数多くの助言を行っている。企業の経営戦略を後押しするような経営者報酬のあり方を議論させていただき、「日本らしいストーリー性のある経営者報酬」をグローバルな視点で発信していきたいと思っている。

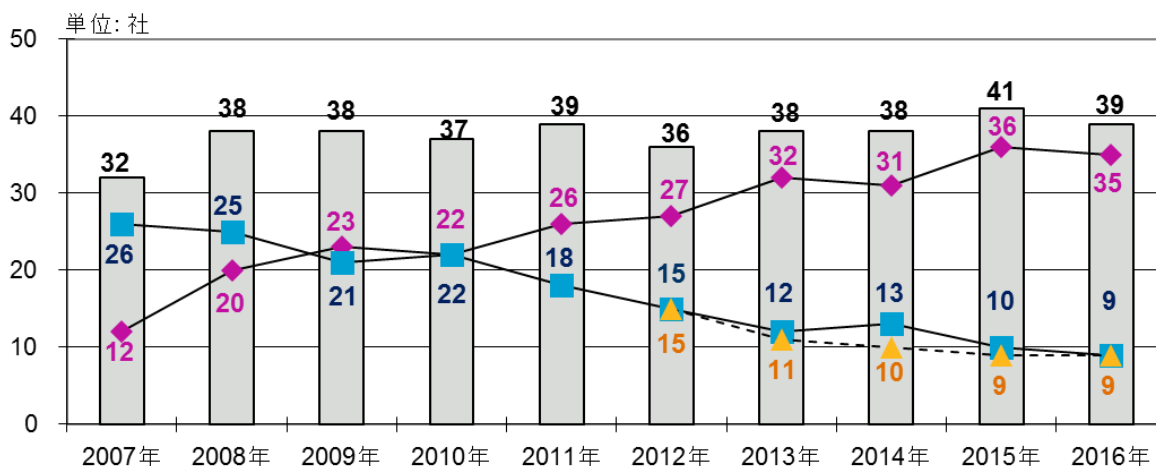
<< 添付資料 >>

① 2007～2016年における、ストックオプション導入概況調査結果の変遷

【全上場企業ベース】



【時価総額上位100社ベース】



- ストックオプション付与企業数全体 (棒グラフ)
- 通常型ストックオプション付与企業数
- ▲ 通常型ストックオプション付与企業のうち、有償ストックオプション*のみを付与した企業を除いた数 (2012年以降の調査のみ)
- ◆ 株式報酬型ストックオプション付与企業数

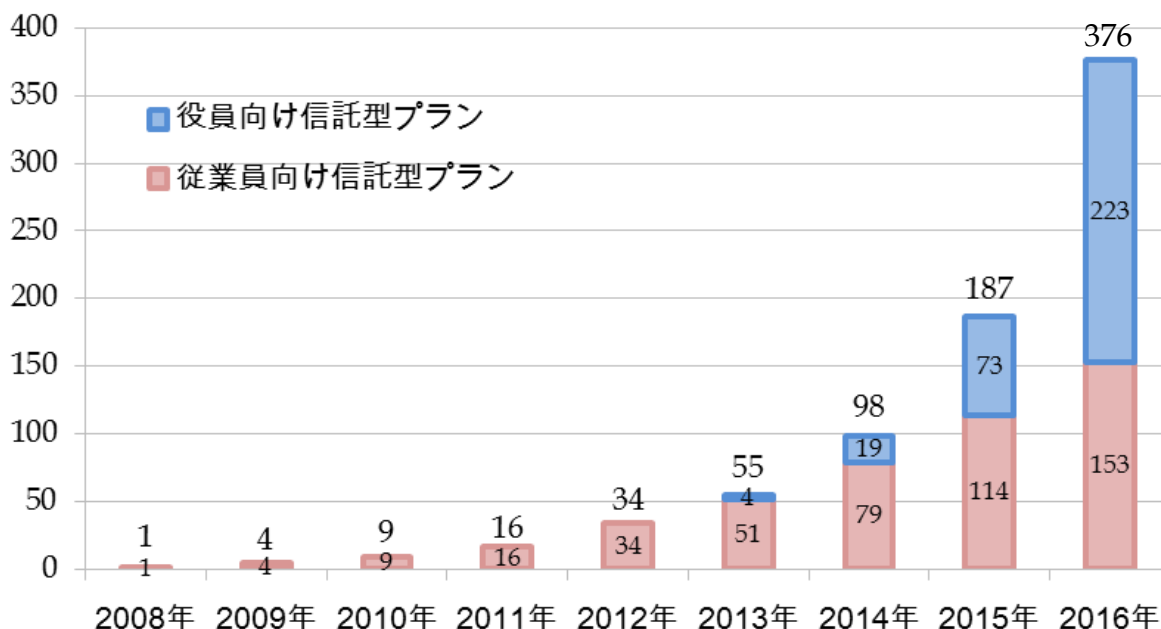
尚、複数種類のストックオプションを付与した企業が存在している

* ストックオプションの付与時に、公正価値に相当する金銭の払込を付与対象者から受けるもの報酬とは見做されないため株主総会決議を要さない、厳格な業績条件が付されることが多い、などの特徴を有する

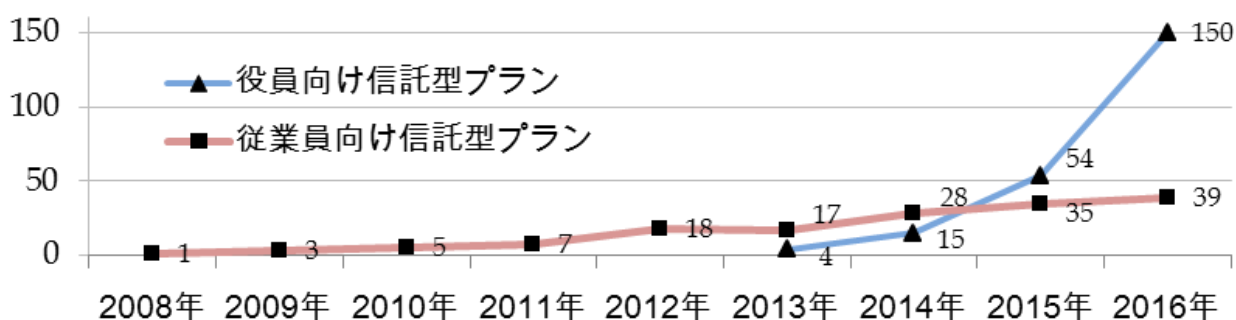
- 各年とも、前年7月から当年6月末日までの1年間にストックオプションを付与したことをプレスリリースにより発表した上場企業数を調査
- 時価総額上位100社は、各年6月末日時点での時価総額上位100社を表す

② 信託型株式報酬プランの概況

【累計リリース件数】



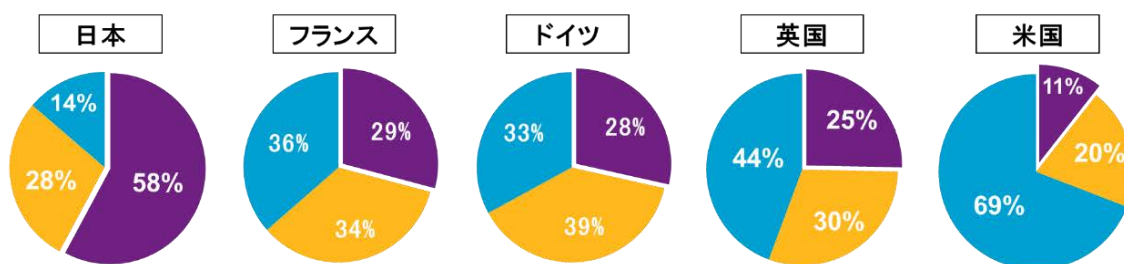
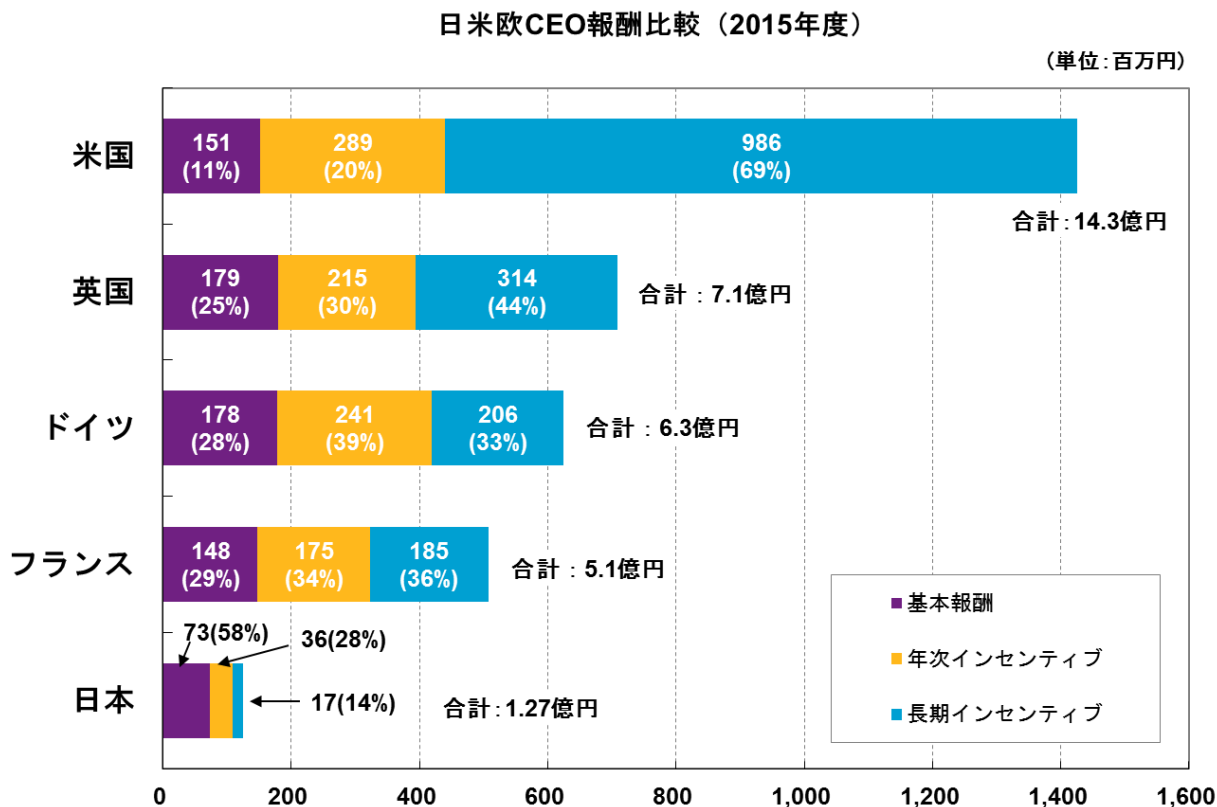
【年間リリース件数】



- 各年とも、前年7月から当年6月末日までの1年間に信託型プラン導入をリリースにより発表したものを調査
- 上記棒グラフは累計のリリース件数、折線グラフは単年度ごとのリリース件数を表したものの
- 同様のプランにつき、概要・詳細等の複数のリリースがされているものは1件としてカウント
- 毎年信託設定に伴うリリースをしている場合には、毎年1件としてカウント
- 原則として、役員向け信託型プランは取締役・執行役および執行役員（委任契約）を対象とし、従業員向け信託型プランは執行役員（雇用契約）・部長以下の従業員を対象としている

<< 添付資料 >>

③ 2015 年度日米欧報酬比較 (売上高等 1 兆円以上企業)



【出 所】

各国開示資料よりウイリス・タワーズワトソンが作成。なお各国の調査対象は以下のとおり：

- 米 国： Fortune 500 のうち売上高等 1 兆円以上の企業 261 社の中央値
- 英 国： FTSE 100 のうち売上高等 1 兆円以上の企業 48 社の中央値
- ドイツ： DAX 構成銘柄のうち売上高等 1 兆円以上の企業 22 社の中央値
- フランス： CAC 40 のうち売上高等 1 兆円以上の企業 28 社の中央値
- 日 本： 総額は時価総額上位 100 社のうち売上高等 1 兆円以上の企業 72 社の連結報酬等の中央値
内訳 (割合) は連結報酬等開示企業 (異常値を除く) 49 社の平均値を使用して算出
長期インセンティブには退職慰労金単年度を含む

※ 円換算レートは 2015 年平均 TTM (1 ドル=121.05 円、1 ポンド=185.10 円、1 ユーロ=134.31 円)

お問い合わせ先：

ウイリス・タワーズワトソン
ヒューマンキャピタル&ベネフィットセグメント
経営者報酬部門
櫛笥 隆亮 / 紺野 真貴
TEL: 03-3581-5960 (部門代表)
Email: TW.EC.Tokyo@willistowerswatson.com

三菱UFJ信託銀行株式会社
法人コンサルティング部
報酬コンサルティング室
内ヶ崎 茂 / 森本 康介
TEL: 03-3212-1211 (代表)

ウイリス・タワーズワトソン 経営者報酬部門 について：

ウイリス・タワーズワトソンでは、経営者報酬部門をグローバルに独立部門として有しており、当該分野のリーディングファームとして、国内外問わず数多くの案件を手掛けています。コンサルティングサービスの内容は、経営戦略や企業価値創造に結びつく経営者報酬戦略の立案、報酬プログラムの設計、年次・長期インセンティブの設計、既存の報酬プログラムの検証、報酬委員会運営のサポート、グローバル報酬制度の設計など、多岐にわたります。

ウイリス・タワーズワトソン経営者報酬部門は、多数のクライアントのご支持を頂き、国内最大規模を誇る経営者報酬データベースを構築し、日本の企業経営に経営者報酬という分野を確立して参りました。信頼性の高い報酬データを活用し、経営者報酬についての様々なソリューションをご提供いたします。

ウイリス・タワーズワトソンについて：

ウイリス・タワーズワトソン (NASDAQ : WLTW) は、企業に対するコンサルティング業務、保険のブローカー業務、各種ソリューションを提供する業務における、世界有数のグローバルカンパニーです。企業の持つリスクを成長の糧へと転じさせるべく、各国で支援を行っています。その歴史は 1828 年にまで遡り、現在は世界 120 以上の国と地域に 39,000 人の社員を擁しています。私達はリスク管理、福利厚生、人材育成などの様々な分野で、企業の課題に必要な解決策を考案・提供し、企業の資本効率の改善や、組織と人材の一層の強化を図ります。また『人材』『資産』『事業構想』の密接な関係性を理解し、企業を業績向上へと導きます。ウイリス・タワーズワトソンは、お客様と共に企業の可能性を追求して参ります。詳細は[弊社ホームページ](#)をご覧ください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 法人コンサルティング部 報酬コンサルティング室について：

三菱UFJ信託銀行では2015年4月、法人マーケットにおいて銀行・信託各業務のノウハウを集約して総合提案力を強化するために、「法人コンサルティング部」を新設しました。社内の専門チームを結集し、コンサルティング機能を統合。様々な専門的な知見をワンストップでご提供いたします。

報酬コンサルティング室では、役職員の報酬プランの戦略立案から報酬制度の設計・管理まで、多様なソリューションをワンストップでご提供いたします。

三菱UFJ信託銀行株式会社について：

三菱UFJ信託銀行は三菱UFJフィナンシャル・グループの中核企業として、預金、貸出等の銀行業務に加えて、資産運用・管理、不動産、証券代行、相続関連業務など、幅広い領域に及ぶ金融ソリューションを総合的に提供しております。